

令和5年度 1・2年生 「がくしゅうのやくそく」

ながさきしりつみはらしょうがっこう
長崎市立三原小学校

＜じゅぎょうまえの やくそく＞

1 がくしゅうようぐの やくそく

- ① えんぴつ5本（といでおく）・けしゴム
あか（あお）えんぴつ・じょうぎ・ネームペン



2 クロームブックの やくそく

- ① あさ、ほかんこから だして、つくえやロッカーに
いれておき、かえるまえに ほかんこに もどす。
② つかうときには せんせいの ゆるしを もらう。あそびには つかわない。

3 じゅぎょうまえの じゅんび

- ① きょうかしょ・ノートを じゅんびしておく。
② とけいをみて、じゅぎょうが はじまる 1ぶんまえには せきにつく。

＜じゅぎょううちゅうの やくそく＞

1 すわりかた（きほんのかたち）

- ① 「せすじ（こし）は ピーン」「あしへタッ！」「グーひとつ」
② ては、ひざの うえに おく。

2 てのあげかた

〇てんじょうの ほうに まっすぐ あげる。

3 はっぴょうの しかた

〇はっきり、ゆっくり はなす。



4 はなしの ききかた

〇はなしているひとのかおをみて きく。はなしは さいごまで きき、はなし
の どちらで くちを はさまない。いけんや まちがいを わらわない。

＜ノートの かきかた＞

〇ひづけを かく。

〇「めあて」と「まとめ」を かく。

「めあて」と「まとめ」は あかの せんで かこむ。



＜はっぴょうの きほんの いいかた＞

☆ いのんを いうとき（きづく・きめる）

- ◆ 「〇〇です。」「〇〇と おもいます。」
◆ 「わたしは、〇〇と おもいます。わけは 〇〇だからです。」
◆ 「〇〇は、〇〇です。みなさん、どうですか。」

☆ おなじ いのんや ちがう いのんを いうとき（くらべる）

- ◆ 「（おなじです。）（さんせいです。）わたしも 〇〇と おもいます。」
◆ 「（わかりました。）（ほかにも あります。）わたしは 〇〇と おもいます。」

☆ いのんを つけくわえるとき（つなげる）

- ◆ 「（つけくわえます。）（ほかにも あります。）
わたしは 〇〇も あると おもいます。」

☆ しつもんを するとき（たしかめる）

- ◆ 「（しつもんが あります。）どうして 〇〇なのですか。」
◆ 「よく わからなかつたので、もういちど いってください。」

＜はなしの ききかた＞

〇はなしの じゅんばんを きめる。

〇じぶんの かんがえを ノートを みせながら
あいてに はっきりとした こえで つたえる。

〇こうたいして ともだちの かんがえの よいところについて かんがえたり、
じぶんの かんがえと くらべたりしながら きく。

〇たしかめる、くらべる、つなげる、かんそう（ともだちの よいところなど）を
つたえるなど、〈はっぴょうの きほんの いいかた〉をもとに はなしあう。